

部 会 だ よ り

◆女性部会◆

『第108回研修会を開催』

～日本社会が抱えている課題について～

副部会長 小島慶子

毎年恒例の2月度の研修会が、2月14日、法人会館で行われました。

講師に中野税務署・木本副署長様を招聘し『日本社会が抱えている課題について』という事で、講演をして頂きました。

木本副署長様は、「日本の国は、戦後60年余りの間に経済社会の構造の急激な変化で、財政は深刻な状況となっています。そんな状況の中、国を支えている税金を国民がどのように負担し、使っていくのか…、又、税金に対する知識の修得が必要であり、とりわけ小中学生を含む次代を担う若者達に対する「租税教育のあり方」が最重要であるという観点から約1時間に亘って話されました。

「経済のグローバル化」「少子高齢化と人口減少」など、具体的に表を掲示され、大変にわかり易く説明をして頂きました。



素晴らしい講演に感動

更に「財



1億円は重いよ～!

講師の木本副署長 三輪部会長

政の現状」「租税教室」の授業内容など、途中で、1億円(?)も登場し、皆さんが、その重さや大きさを体験し、会場内は、思わず溜息が洩れました。

時間の経つのも忘れる程の内容の濃い素晴らしい講演で感激致しました。

『東法連女連協平成18年度全体連絡会議』

恒例の「女連協 平成18年度連絡協議会」が2月7日、東京全日空ホテルで開催されました。当会より、三輪部会長始め7名が参加しました。

主催のあいさつの後、ジャーナリストで評論家の松村満美子氏が、『女性部会のためのボランティア活動のあり方』と題して講演されました。2つの部会の事例発表があり、西東京国税局課税第二部長が講話を…。

その後の懇親会では、平成20年に開催される『女性フォーラム東京大会』に向けて熱気が溢れてました。

e-Tax 体験記

源泉研究部会長 西條 昭市

私がe-Taxのことを知ったのは、平成15年の初め頃だったと思います。自宅やオフィスから、申告も納税も出来る…! すごい時代になったと感動したものです。実際には、平成16年6月より国税電子申告・納税システムがスタートしました。その後、役員会で討議し、平成17年2月、青年部会と共催で研修会を開催しました。パソコンを持参して頂き、CD-ROMを使用しての体験学習です。

私の関係する会社は、中野区と杉並区にあります。先ず、杉並の会社で、平成16年12月に『開始届出書』を提出し、商業登記電子証明書を取得、インターネットバンキングの手続きなどを行いました。現在では、毎月の源泉所得税の申告・納税や、期間毎の法人税・消費税、法定調書、報酬・料金等の支払調書作成、不動産等の支払調書の作成などに利用

しています。

一方、中野の会社では、2月より利用を開始しています。

このe-Taxですが、トップの判断で、先ずは『開始届出書』を提出し、段取り良く進めて行けば、3ヶ月位で利用可能になります。スタート時に比べて、随分良くなって来ました。

税理士による代行申告送信(電子証明の省略)、電子申告における添付書類の省略など、今後ますます利用価値が高まって行くと思います。

法人会事務局にて、e-Tax体験用のCD-ROMの貸し出しをしています。又、事務局で、カードリーダー(日立 HX-520UJ.J接触型 総数30個限定ですが)を、2,000円でお渡し出来るそうです。皆さんも、思い切って、時代の波に乗って見ませんか。